

2021年度まなびや国際語学院自己点検・評価

2022年2月1日現在

1.教育の理念・目標	まなびやの理念、目的・目標や育成する人材像が明確になっているか。	A
	内容が社会のニーズに合致したものになっているか。	A
※社会のニーズと日本語学校の使命について常に考え教育内容に反映させようとしています。		
2.機関運営	理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか	A
	組織運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営が行われているか	B
	業務の見直しおよび効率的な運営の検討が定期的かつ組織的に行われているか。	A
※コロナのような有事な状況に備えた体制の構築ができておらず、職員の能力に依存した臨機応変な対応で何とかなった部分があります。		
3.教育活動	理念に沿った教育課程が体系的に編成されているか	A
	生徒が到達すべき日本語能力の目標が明示されているか	A
	成績評価や進級、修了の判定基準が明確で、適切に運用されているか	A
	教員の指導力向上のための取り組みが行われているか	A
	教育課程の改善のための取り組みが行われているか	A
※緊急事態宣言によりオンライン授業が多くなったことから、教育活動にも大きな影響がありましたが、授業の質と量を確保するために教員全員で授業に取り組みました。また専任教員は定期的に学習会や実践報告会を行いました。		
4.学修成果	生徒の日本語能力の向上が図られているか	A
	生徒の日本語能力が機関が定める到達目標に達しているか	A
	生徒の進路を適切に把握しているか	A
※日本語能力試験への取り組み、受験への取り組みに力を入れ、学生全員が希望の進学先に合格しました。		
5.学生支援	学生に対する学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか	A
	健康管理や日本での生活指導などへの支援体制が整備されているか	A
	防災や緊急時における体制が整備されているか	A
※オンライン授業中も連絡体制を確保し、学生の健康管理や生活指導を継続的に行いました。		
6.教育環境	施設・設備が十分かつ安全に整備されているか	A
	教材は適切か	A
	学習のための環境整備がなされているか	A
※コロナ禍の影響で学生数が少なかったこともあり、施設・環境には十分な余裕がありました。		
7.入学者の募集	入学者の募集は適切に行われているか	A
	授業料等は適切か	A
※現地の募集担当と連携し、希望者全員と面接を行いました。また、卒業後の進路だけでなく、留学に必要な費用などの確認も徹底しています。		
8.財務	中長期的に財務基盤は安定しているか	B
	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	B
	財務について会計監査は適切に行われているか	B

※今年度は特にコロナ禍による学生数減少のため、財政的には困難な状況ありましたが、通常運営に必要な資金は確保できています。

9.法令遵守	入管法及び各関係法令を遵守しているか	A
	個人情報の保護のための対策を取っているか	A
10.地域貢献・社会貢献	学校の施設を利用した社会貢献、生徒のボランティア活動、公開講座などを行っているか	B

※今年度はコロナ禍により、学校外への外出も、社会との接触も、ほとんどできませんでした。